取組事例のご紹介

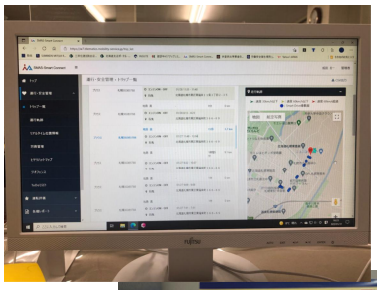
北海道安全運転管理者協会・北海道安全運転管理者事業主会では、会員事業所を対象に「セーフティチェック！全席シートベルト着用運動」を推進中です。これまでに報告のあった取組事例の一部をご紹介いたします。

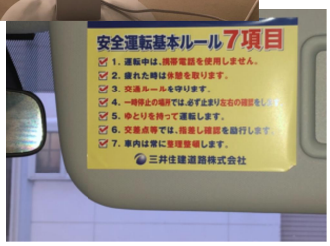
道路工業株式会社（中央安管）

独自に作成した「全席シートベルト着用」プレートを、全ての社用車のヘッドレストに取り付け、後部座席を含めた全席でのシートベルト着用の徹底を図っています。
（本社のほか全ての工事事務所で実施）

三井住建道路株式会社北海道支店（西地区安管）

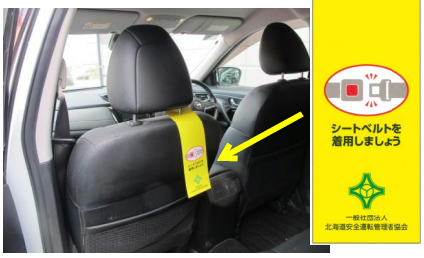
全車両にテレマティクスサービス「スマートコネクト」を導入し、安全運転管理者が車両の位置情報と共に事故や違反に繋がる危険運転をリアルタイムで管理し、運転手に必要な指導をしているほか、会社独自に７項目の「安全運転基本ルール」を定め、これを事務室内やサンバイザーに掲示するなどして社員に周知し、シートベルト着用を含めた交通安全ルールの徹底を図っています。





豊松吉工業株式会社（南地区安管）

道安管・南地区安管協会から配布を受けた「シートベルト着用推進タグ」を社用車の助手席のヘッドレストに取り付け、更にシートベルト着用の重要性を周知するなどして、全座席におけるシートベルト着用の徹底を図っています。



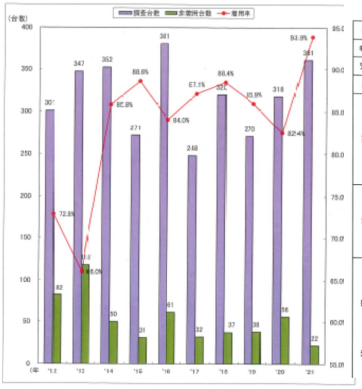
一二三北路株式会社（北地区安管）

交通安全街頭啓発にあわせて、協力企業と合同で「シートベルト着用調査」を行い、後日に分析資料を作成して活用しているほか、参加者にも感想文を書いてもらうなどして、運転手等のシートベルト着用意識の向上を図っています。

令和３年度

年度	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	21
合計 調査台数	301	347	352	271	381	243	320	270	318	361
合計 非着用台数	82	118	50	31	61	32	37	38	56	22
合計 着用率（%）	72.8%	66.0%	85.8%	88.6%	84.0%	87.1%	88.4%	85.9%	82.4%	93.9%

シートベルト着用調査（合計）



シートベルト着用調査
〔上り車線〕

一二三北路株式会社 石狩作業所

参加支部	札幌北地区安全運転管理者協会 第7支部
参加事業所	一二三北路 株式会社 石狩作業所
安全運転管理者	以下 名
活動日時	令和３年８月26日 （木曜日） 13:35 ～ 16:50
実施場所	国道337号 R側（当別向き） 石狩市新港南2丁目

ベルト着用調査					
調査台数		シートベルト非着用台数		着用率（%）	
大＝ 62（台）		大＝ 11（台）		大＝ 82.3（%）	
普＝ 125（台）		普＝ 6（台）		普＝ 95.2（%）	
普通車後部座席	15（台）	普通車後部座席	7（台）	普通車後部座席	53.3（%）

感想

街頭活動に参加して

８月26日、街頭活動に参加しました。今回は、シートベルト着用調査のお手伝いを兼ねての参加です。

乗用車の装着率は、かなり高いようでした。しかし、なぜでしょうか。

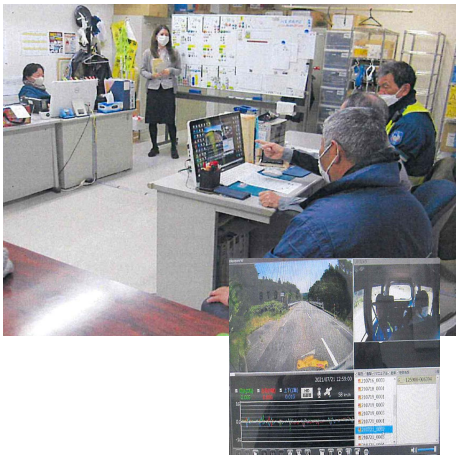
未装着の車の運転が荒いような気がしました。

心に余裕をもって運転したいものです。

株式会社北裕コーポレーション（手稲地区安管）

全ての社有車にドライブレコーダーを搭載して、安全運転管理者が不定期に記録映像をパソコンで再生チェックしているほか、運転手から直接に状況を確認したり具体的な指導に活用しています。

また、携帯電話のライン機能を使用して、運転手等に対するシートベルト着用など事故防止に必要な交通安全情報の周知徹底に務めています。



株式会社大野小木（美唄地区安管）

会社の朝礼、現場ごとのミーティング等で全席シートベルト着用等の交通安全教育を実施しています。

また、シートベルト着用運動推進事業所であることを示すプレート（道安管作成）を本社出入り口に設置し、地元新聞社から取材を受けるなど、地域の話題となっています。

2021/12/22 プレス空知

全席シートベルト着用運動

社内にプレート設置

建設会社大野小木本社

来客の喚起にも

【美唄】美唄地区安全運転管理者協会（伊原潤司会長）と南空知地方安全運転管理者美唄地区事業主会（阿部忠夫会長）で、全席シートベルト着用運動がスタートした。建設会社大野小木（東4北3）の本社にプレートが設置され、会員事業所で取り組みが進められている。

全席シートベルト着用運動は北海道安全運転管理者協会が、北海道警察の後援を得て実施。重点はシートベルト着用の効果や必要性の周知②シートベルトの正しい着用の徹底③セーフティチェックの徹底。

美唄地区では美唄警察署と連携して、「全席シートベルト着用推進事業所の証」と書かれたプレートを会員事業所に掲示。同社で大野敏治社長と西村労交通課長、菅原一敏業務部長が出席して本社出入口にプレートを設置した。

同社では社有車33台ほか、40人の社員らが自動車を運転するため、社内で朝礼、現場ごとのミーティングで安全教育を実施。菅原業務部長は「プレートを掲示することで本社の来客にも広く注意喚起になればと」と話していた。【五十嵐哲】

プレートを掲示する菅原部長（左から）、大野社長、西村交通課長

三鉱建設株式会社（砂川地区安管）

年２回（６月、11月）、車両担当者が車両点検簿の項目に基づき車両点検を実施して報告書を作成し、これを総務課でチェックするなどして、運転者の愛車精神と安全意識の醸成を図っています。

また、全社員にパソコンが配分されており、社内連絡用サイボーズを活用して、全席シートベルト着用運動等の安全情報を職員に周知しています。

車　両　点　検　報　告　書

報告日　令和　年　月　日

車両点検日	令和　年　月　日	点検報告者	課
車両ナンバー		走行距離	Km

点検項目		結果		処置内容
エンジンオイル	量	十分	不足	
	汚れ	無し　多少有	大きい	
ブレーキオイル	量	十分	不足	
ラジエター液	量	十分	不足	
ウオッシャー液	量	十分	不足	
バッテリー液	量	十分	不足	
ファンベルト	緩み	無し	有り	ハイブリッド車は適用外
灯火装置	玉切れ	主ライト	無し　有り	
	〃	車幅灯	無し　有り	
	〃	ブレーキ	無し　有り	
	〃	室内灯	無し　有り	
	〃	ウインカー	無し　有り	
ブレーキペダル	踏み代	大きい	適当	
ワイパー	損傷	無し	有り	
クラクション		鳴る	鳴らない	
タイヤ	磨耗	無し　有り（多少　片べり　激しい）		
	空気圧	良	不足	
工具	搭載	未搭載	搭載済	
	不足	有り（　　）	無し	
ジャッキ	搭載	有り	無し	
発煙筒	搭載	有り（有効期限　　）	無し	
パンクタイヤ対策	搭載	有り	無し	修理キット車は未記入の事
	予備タイヤ	有り	無し	〃
	空気圧	良	不足	〃
	修理キット	有り	無し	
車体	損傷	有り	無し	
車内	清掃	良	不良	
	整頓	良	不良	

発煙筒の有効期限の記入を必ず願います。　提出先　　確認印

株式会社吉本組（岩内地区安管）

独自に作成したマグネット式ステッカーを社用車に貼付し、運転手等の安全意識の高揚を図っています。

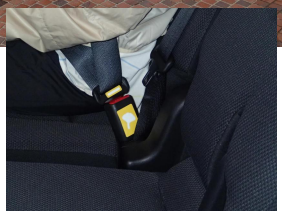
また、車内のヘッドレストにシートベルト全席着用を促す青色のプレートを取り付け（岩内地区安管協会の取組み）、後部座席におけるシートベルトの着用の徹底を図っています。

株式会社石岡組（松前地区安管）

朝礼時に管理者が従業員に全席シートベルト着用運動の要旨を説明し、特にセーフティチェック（発進前にドライバーがシートベルト着用状況を確認）の徹底を図っています。

また、独自に作成したマグネット式ステッカーを全ての社用車に貼付し、これを乗車前に確認することで着用忘れを防いでいます。

福島町社会福祉協議会（松前地区安管）



管理者が朝礼時に指導・教養しているほか、出発前にシートベルトの着用状況を目視確認して車両を送り出すなど全席シートベルト着用の徹底を図っています。

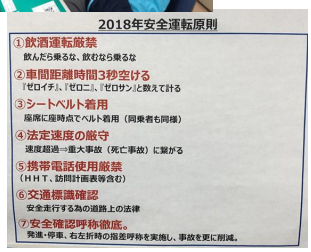
また、車両後部座席には高齢者が乗車する機会が多いことから、バックルの凹凸部の組み合わせが分かりやすくなるように、それぞれに色が対となった蓄光シールを貼付して、シートベルトが容易に装着できるように工夫しています。

日本梱包運輸倉庫株式会社鷹栖センター出張所
（旭川中央地区安管）

安全運転管理者が乗務前に対面点呼を実施し、シートベルト着用を含めた具体的な指示を行い、交通事故等の防止に務めています。

また、「社有車出発点呼立会記録簿」を作成し、アルコール検査の結果などを明らかにして、節目に所属長までの決裁を受けています。

サントリービバレッジサービスソリューション株式会社釧路支店
（釧路地区安管）



各社用車にセーフティレコーダーを導入しており、安全運転管理者等が月２回不定期に運行状況等をチェックし、ドライバーに対する指導・教養に役立てています。

また、自社独自に７項目の「安全運転原則」を設け、事務室に掲示するなどして、社員の安全運転意識の向上を図っています。

北見方面安全運転管理者協会・北見地方安全運転管理者事業主会

方面安管協会・事業主会では、全座席におけるシートベルト着用を徹底するため、黄色のヘッドレスト用のプレートを作成して管内の会員事業所に配布しました。

文字は、外国人にも周知するため日本語のほか英語及び中国語表記としています。

また、管内のレンタカー会社の協力を得て、貸出車両にも取り付けています。